

評価項目表

【事業計画に関する項目】															
評価項目			評価の視点					評価方法	個別配点（11点）			個別配点割合			
大項目	小項目	番号													
事業の全体計画	実施体制	1	1	・本事業を実施する各事業者の役割分担（業務内容等）と責任分担について優れた提案となっているか。 （「実施体制の役割・責任分担」「各事業者の有するノウハウの内容」「運営・維持管理業務、運搬業務、設計・建設業務との連携体制」について具体的に記載すること。）					定性評価項目	1.0	3.0	11.0	3.0%	11.0%	
	リスク管理		2	・本事業における設計・建設工事、運営・維持管理業務、運搬業務を通じて生じるリスクの認識と対応策は優れた提案となっているか。 （「本事業で想定されるリスクと対応方法等」「グループ企業を含めたバックアップ体制」「加入する保険の内容（設計・建設工事、運営・維持管理業務、運搬業務）」について具体的に記載すること。）					定性評価項目	1.0					
	事業の安定性		3	・事業初期の資金、令和29年度までの事業の安定継続の確保に向けた優れた計画となっているか。（「特別目的会社の設置の有無」を記載し、特別目的会社を設置する場合は「費用面及び事業の安定継続を踏まえ、特別目的会社を設置する理由」「特別目的会社の経営悪化時の対応策」、特別目的会社を設置しない場合は「費用面及び事業の安定継続を踏まえ、特別目的会社を設置しない理由」「企業経営悪化時の対応策」について具体的に記載すること。）					定性評価項目	1.0					
地元貢献計画	設計・建設工事の貢献度	2	4	・本事業の実施に当たって、設計・建設工事での地元企業の活用に最大限配慮した優れた計画となっているか。（「地元企業の最大限の活用に向けた考え方」「地元企業契約額の割合（地元企業契約額の考え方は別紙2を参照）」「地元企業契約額の割合を定めた根拠（地元企業が協力会社として契約する予定金額等）」を記載すること。）					定性評価項目	4.0	8.0		8.0%		
	運営・維持管理業務及び運搬業務の貢献度		5	・本事業の実施に当たって、運営・維持管理業務及び運搬業務での地元人材や地元資材等の活用に最大限配慮した優れた計画となっているか。（「地元人材や地元資材等の最大限の雇用に向けた考え方」「地元人材や地元資材等への発注額の割合」「地元人材や地元資材等への発注額の割合を定めた根拠（地元人材や地元資材等への発注予定額の内訳等）」について具体的に記載すること。）					定性評価項目	4.0					
【設計・建設工事に関する項目】															
評価項目			評価の視点					評価方法	個別配点（20点）			個別配点割合			
大項目	小項目	番号													
設計・建設工事の実績	焼却施設の企業実績	3	6	・プラント設計・建設工事を行う者の施工実績として「平成21年4月1日から参加表明書の提出日までの間に次の要件を全て満たす施設の建設工事又は基幹的設備改良工事を代表企業として契約した実績（循環型社会形成推進交付金又は二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（廃棄物処理施設を核とした地域循環共生圏構築事業）の対象となる工事に限る）」がある場合に加点する。 1) 地方公共団体等が発注する廃棄物の処理及び清掃に関する法律第8条に規定する一般廃棄物処理施設である流動床式焼却施設 2) 処理能力130t/日以上 3) ボイラー・タービン式の発電設備を有する施設 【評価要件】 ①4件以上の実績 ：個別配点×1.00 ②3件の実績 ：個別配点×0.75 ③2件の実績 ：個別配点×0.50 ④1件の実績 ：個別配点×0.25 ⑤実績なし ：個別配点×0.00					定量評価項目	2.0	4.0	20.0	4.0%	20.0%	
	不燃・粗大ごみ処理施設の企業実績		7	・プラント設計・建設工事を行う者の施工実績として「平成21年4月1日から参加表明書の提出日までの間に次の要件を全て満たす施設の建設工事又は基幹的設備改良工事を代表企業として契約した実績（循環型社会形成推進交付金の対象となる工事に限る）」がある場合に加点する。 1) 地方公共団体等が発注する廃棄物の処理及び清掃に関する法律第8条に規定する一般廃棄物処理施設であるマテリアルリサイクル推進施設（他施設との併設でも可） 2) 処理能力22t/日以上 3) 破碎設備を有する施設 【評価要件】 ①4件以上の実績 ：個別配点×1.00 ②3件の実績 ：個別配点×0.75 ③2件の実績 ：個別配点×0.50 ④1件の実績 ：個別配点×0.25 ⑤実績なし ：個別配点×0.00					定量評価項目	1.0					
	配置技術者実績		8	・プラントの設計・建設工事に関して配置する監理技術者（清掃施設工事業に係る監理技術者資格者証及び監理技術者講習修了証を有する者）の実績として「技術点の評価項目表No6」の実績を満たしている場合に加点する。 【評価要件】 ①1件以上の実績 ：個別配点×1.00 ②実績なし ：個別配点×0.00					定量評価項目	1.0					
施工計画	工程計画	4	9	・限られた工期以内での建設工事を完了させるための工程管理方法（設計、施工、届出等）は優れた計画となっているか。 （「工程計画」「施工計画」「工程管理方法」について具体的に記載すること。）					定性評価項目	1.0	4.0	20.0	4.0%	20.0%	
	外部搬出期間削減への対応策		10	・基幹的設備改良工事期間中における焼却施設や不燃・粗大ごみ処理施設の外部搬出期間の短縮に向けた優れた計画となっているか（外部搬出期間は焼却施設及び不燃・粗大ごみ処理施設を含んだ期間とする）。 （「外部搬出期間の短縮方法（焼却施設及び不燃・粗大ごみ処理施設）」「外部搬出期間（焼却施設及び不燃・粗大ごみ処理施設）」について具体的に記載すること。）					定性評価項目	3.0					
安全計画	工事期間中の安全対策	5	11	・工事期間中における周辺施設（本施設及びエコ丸工房）の円滑な運営と稼働に対する安全対策は優れた計画となっているか。また、近隣施設（敷地外の施設や道路利用者）に配慮した優れた計画となっているか。 （「本施設への直接搬入車両や収集車両への安全対策」「エコ丸工房の利用者への安全対策」「近隣施設への安全対策」について具体的に記載すること。）					定性評価項目	2.0	4.0		4.0%		
	設計面での防災対策		12	・地震、津波及び風水害等の災害時における本施設の強靱化に向けて、設計面から適切な計画となっているか。 （「非常用発電設備の考え方」「その他本施設の被害の最小化に向けた考え方」について具体的に記載すること。）					定性評価項目	2.0					
環境保全計画			6	13	・本施設の建設工事の実施に当たっての周辺施設（本施設及びエコ丸工房）、施設利用者（本施設への直接搬入者や収集車両、エコ丸工房の利用者）、近隣施設（敷地外の施設や道路利用者）に配慮した優れた計画となっているか。 （工事中の「騒音振動対策」「環境負荷軽減対策」「工事中の環境調査」について具体的に記載すること。）					定性評価項目	1.0	1.0		1.0%	
プラント設備計画	二酸化炭素排出量削減計画	7	14	・発電量の増加や省エネルギーに寄与する機器の採用等、設計面から二酸化炭素排出量の削減に向けて優れた計画となっているか。 （「提案する使用電力量、発電電力量の内容」「二酸化炭素削減割合の提案値（要求水準書添付資料4に示す条件を基準とし、事業者の提案する本工事後の使用電力量及び発電電力量に基づき算出した値）」について具体的に記載すること。）					定性評価項目	3.0	7.0		7.0%		
	集約化への対応策		15	・令和10年度から仲善クリーンセンターのごみ処理を集約化するに当たって、設計面からごみ処理の安定・効率運転に向けて優れた提案となっているか。 （「集約化を行う上での課題」「課題解決に向けた方法」について具体的に記載すること。）					定性評価項目	2.0					
	設計面での維持管理性		16	・本施設を令和29年度までの安定稼働を踏まえた施設の維持管理において、設計面から耐久性、経済性、メンテナンス性等が図られた優れた提案となっているか。 （「各設備更新の考え方（既存設備との省エネ、耐久性等の利点）」「メンテナンス方法」について具体的に記載すること。）					定性評価項目	2.0					

【運営・維持管理業務に関する項目】													
評価項目				評価の視点				評価方法	個別配点（29点）			個別配点割合	
大項目	小項目	番号							29点	29点	29点		
運営・維持管理業務の実績	焼却施設の企業実績	8	17	・運営業務を行う者の業務実績として「平成21年4月1日から参加表明書の提出日までの間に次の要件を全て満たす施設の運営業務を契約し、連続して3年以上、当該業務を履行した実績（PF1事業等における特別目的会社の再委託を受けて実施したものを含む）」がある場合に加点する。 1) 地方公共団体等が発注する廃棄物の処理及び清掃に関する法律第8条に規定する一般廃棄物処理施設である流動床式焼却施設 2) 処理能力130t/日以上 3) ボイラー・タービン式の発電設備を有する施設 【評価要件】 ①4件以上の実績　：個別配点×1.00 ②3件の実績　　：個別配点×0.75 ③2件の実績　　：個別配点×0.50 ④1件の実績　　：個別配点×0.25 ⑤実績なし　　：個別配点×0.00	定量評価項目	2.0	5.0			29.0	5.0%	29.0%	
	不燃・粗大ごみ処理施設の企業実績		18	・運営業務を行う者の業務実績として「平成21年4月1日から参加表明書の提出日までの間に次の要件を全て満たす施設の運営業務を契約し、連続して3年以上、当該業務を履行した実績（PF1事業等における特別目的会社の再委託を受けて実施したものを含む）」がある場合に加点する。 1) 地方公共団体等が発注する廃棄物の処理及び清掃に関する法律第8条に規定する一般廃棄物処理施設であるマテリアルリサイクル推進施設（他施設との併設でも可） 2) 処理能力22t/日以上 3) 破碎設備を有する施設 【評価要件】 ①4件以上の実績　：個別配点×1.00 ②3件の実績　　：個別配点×0.75 ③2件の実績　　：個別配点×0.50 ④1件の実績　　：個別配点×0.25 ⑤実績なし　　：個別配点×0.00	定量評価項目	1.0							
	配置技術者実績		19	・運営業務に関して配置する廃棄物処理施設技術管理者（一般廃棄物焼却施設）の実績として「技術点の評価項目表No17」の実績を満たしている場合に加点する。なお、提案した配置技術者は本事業の運営・維持管理業務期間のうち、5年間配置できることを条件とする。 【加点要件】 ①1件以上の実績　：個別配点×1.00 ②実績なし　　：個別配点×0.00	定量評価項目	1.0							
			20	・運営業務に関して配置する廃棄物処理施設技術管理者（破碎・リサイクル施設）の実績として「技術点の評価項目表No18」の実績を満たしている場合に加点する。なお、提案した配置技術者は本事業の運営・維持管理業務期間のうち、5年間配置できることを条件とする。 【加点要件】 ①1件以上の実績　：個別配点×1.00 ②実績なし　　：個別配点×0.00	定量評価項目	1.0							
運営・維持管理計画	運営・維持管理業務及び運搬業務体制	9	21	・運営・維持管理業務及び運搬業務の実施に向けた体制が優れた計画となっているか。 （「運営・維持管理業務及び運搬業務の連携方法」「運営・維持管理業務の人員配置計画（人数、人員配置の考え方）」「運搬業務の人員配置計画（人数、人員配置の考え方）」について具体的に記載すること。）	定性評価項目	2.0	5.0			29.0	5.0%		
	セルフモニタリング計画		22	・セルフモニタリング計画が優れた計画となっているか。 （「セルフモニタリングの実施体制」「セルフモニタリングの実施内容（実施項目、頻度等）」「組合への報告内容（報告方法、頻度等）」について具体的に記載すること。）	定性評価項目	3.0							
運転計画	二酸化炭素排出量削減計画	10	23	・2炉運転の増加等、運営・維持管理面から二酸化炭素排出量の削減に向けて優れた計画となっているか。 （「運転計画の考え方（操炉計画、貯留保管計画、処理時間等）」「基準エネルギー削減量の提案値（設計・建設工事における消費電力量及び発電電力量の提案内容を基準とし、事業者の提案する運転計画に基づき算出した令和10年度における基準エネルギー削減量）」について具体的に記載すること。）	定性評価項目	3.0	9.0			29.0	9.0%		
	運営・維持管理面での防災計画		24	・本施設において火災、爆発等を未然に防止するための対処方法について運営・維持管理面から優れた計画となっているか。 （「焼却施設での対処方法」「不燃・粗大ごみ処理施設での対処方法」「火災、爆発等の発生時の対応方法」について具体的に記載すること。）	定性評価項目	4.0							
	ごみ質・ごみ量の変動への対策		25	・集約化を行うことやごみ質が設計値と比較して高カロリー化している状況を踏まえ、ごみ質及びごみ量が変動した場合（低負荷及び高負荷）における安定運転に関して優れた計画となっているか。 （「ごみ質変動に関する対応方法」「ごみ量変動に関する対応方法」について具体的に記載すること。）	定性評価項目	2.0							
環境管理計画		11	26	・本施設の運転・維持管理の実施に当たって公害防止基準や関係法令の遵守に向けた環境保全計画や作業環境保全計画の内容が優れた計画となっているか。 （「環境保全基準及び作業環境管理基準の考え方（項目、管理値等）」「環境保全計画及び作業環境保全計画の考え方（測定方法、測定頻度等）」について具体的に記載すること。）	定性評価項目	3.0	3.0			3.0%			
維持管理計画		12	27	・本施設を令和29年度まで使用後に休止を行うことや大規模修繕工事を実施しないことを踏まえた、維持管理内容が優れた計画となっているか。 （「総合維持補修計画の考え方（点検、補修工事、設備更新及び設備改良の対象設備や頻度等）」「運営期間中の維持管理費」「費用の平準化」について具体的に記載すること。）	定性評価項目	4.0	4.0			4.0%			
情報管理計画（運搬業務を含む）		13	28	・今後の運営・維持管理業務や運搬業務の改善に向け、運営・維持管理業務や運搬業務で得られたデータの活用方法は優れた計画となっているか。 （「管理データの種類」「管理データの解析方法」「解析したデータの活用方法」を具体的に記載すること。）	定性評価項目	1.0	1.0			1.0%			
消耗品・用役等調達計画（運搬業務を含む）		14	29	・消耗品や用役等の調達方法や管理方法は経済性や安定稼働を考慮した優れた計画となっているか。 （「消耗品・用役等調達計画の考え方（管理基準、保管方法、調達先等）」について具体的に記載すること。）	定性評価項目	1.0	1.0			1.0%			
その他関連業務計画		15	30	・本施設での清掃、植栽管理、防火管理・防災管理、施設警備・防犯管理の実施方法について優れた提案となっているか。 （「清掃・植栽管理の実施方法」「防火管理・防災管理の実施方法」「施設警備・防犯管理の実施方法」について具体的に記載すること。）	定性評価項目	1.0	1.0			1.0%			
小計									60.0	60.0	60.0	60%	60%
【価格に関する項目】													
評価項目				評価の視点				評価方法	個別配点（40点）			個別配点割合	
大項目	小項目	番号							40点	40点	40点		
見積金額		16	31	・見積金額は、安価で妥当性の高い提案となっているか。 （本事業の実施に必要な具体的な金額を記載するとともに、運営維持管理業務及び運搬業務については算定に当たったての考え方を具体的に記載すること。） 【算出式】 配点 × 全ての応募者のうち最低見積金額（税抜）／当該応募者の見積金額（税抜）	定量評価項目	40.0	40.0	40.0	40.0%	40.0%			
合計									100.0	100.0	100.0	100%	100%